

小松市高「一番楽しかった」



シェローミ・パーラミさん（左から2人目）とホストファミリーら＝小松市内で

留学生シェローミさん ホストの家族とお別れ

高校生の交換留学を支援するAFS日本協会小松支部が十三日、小松市内で海外からの留学生とのお別れ会「グッバイパーティー」

を開き、ホストファミリーらが思い出を語り合った。スリランカ出身で小松市立高校で学んだシェローミ・パーラミさん（心）が帰国

する。昨年十一月に来日し、細川康彦さん宅にホームステイしていた。会では、支部員ら十五人が集まり、シェローミさんとの交流を振り返った。シェローミさんは「日本のお母さんとお父さん、友だちが優しくてうれしかった。学校は最初は大変だったけど一番楽しい場所になった。小松はきれいなまち。

また来たい」と別れを惜しんだ。大畑清三支部長がホストファミリーの細川さんとホストスクールの市立高に感謝状を贈った。

同支部では、新年度からも一、二人ほどの留学生を小松で受け入れる予定で、ホストファミリーを募集している。☎同支部090(2371)4610

(坂麻有)